



# 市立大村市民病院は、開設70周年を迎えました

■福祉総務課（内線604）

市立大村市民病院は、昭和26年10月に大村市立病院として診療を開始し、今年で開設70周年という節目の年を迎えました。これからも、医療体制の充実と、健康づくりを推進し、市民の皆さまに信頼され選ばれる病院を目指してまいります。



## 概要

構造	鉄骨造6階建て
病床数	一般病床212床
所在地	古賀島町133番地22
電話	☎52・2161

令和3年10月1日時点

市立大村市民病院は、戦前の海軍共済病院を前身として、戦後は日本医療団や国民健康保険組合などの経営を経て、多くの市民の熱い要望で市立病院として開設されました。当初は諏訪3丁目で診療を始め、昭和32年に松並2丁目の国道沿いに移転、その後、昭和54年に現在地の古賀島町に移転しました。平成7年には心臓血管病センターを増設、平成20年4月からは公益社団法人地域医療振興協会が指定管理者となり、名称を「市立大村市民病院」に改め、公設民営の経営形態で運営しています。平成29年4月には現在の新病院が完成し、地域医療の一角を担う病院として診療を行っています。

現在は、新型コロナウイルス感染症の影響により、面会の制限やふれあい健康講座の中止など、ご不便をおかけしていますが、これからも市立大村市民病院の運営にご理解、ご協力をお願いします。

## おむらんちゃんグッズを販売しています

福祉総務課では、医療職バージョンのおむらんちゃんグッズ（クリアファイル、多機能ボールペン）を販売しています。ここでしか手に入らない限定商品です。（無くなり次第終了）



クリアファイル  
(全3種類・各100円)

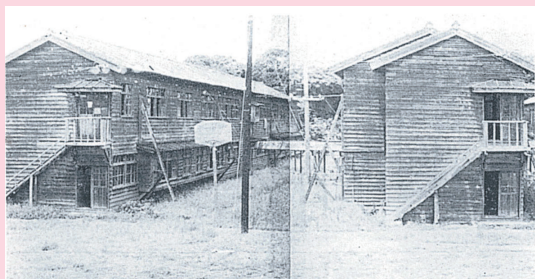


多機能ボールペン  
(3色+シャープペン)  
(全3種類・各400円)





## 開院当時の思い出の写真



昭和20年 開設時の病院(諏訪3丁目)



昭和32年 松並2丁目に移転



昭和36年 医事受付の様子



昭和46年 正面玄関の様子



昭和54年 古賀島町(現在地)に移転



平成7年 心臓血管病センター開設



平成13年 開設50周年式典の様子



平成29年 新病院(写真手前)完成

## 沿革

昭和20年11月14日	元第21海軍航空廠医務部大村海軍共済病院(諏訪3丁目)の施設を移管され、日本医療団大村病院となる
昭和23年3月18日	大村市国民健康保険組合に移管され、大村市国民健康保険組合共済病院となる
昭和26年10月1日	県から病院開設許可、大村市立病院として診療開始
昭和32年9月1日	松並2丁目に移転
昭和54年5月21日	古賀島町(現在地)に移転
平成7年6月1日	心臓血管病センター開設
平成13年11月2日	開設50周年式典
平成20年4月1日	社団法人(現 公益社団法人)地域医療振興協会を指定管理者として運営開始、市立大村市民病院に改称
平成29年4月24日	新病院での診療を開始
令和3年10月1日	開設70周年